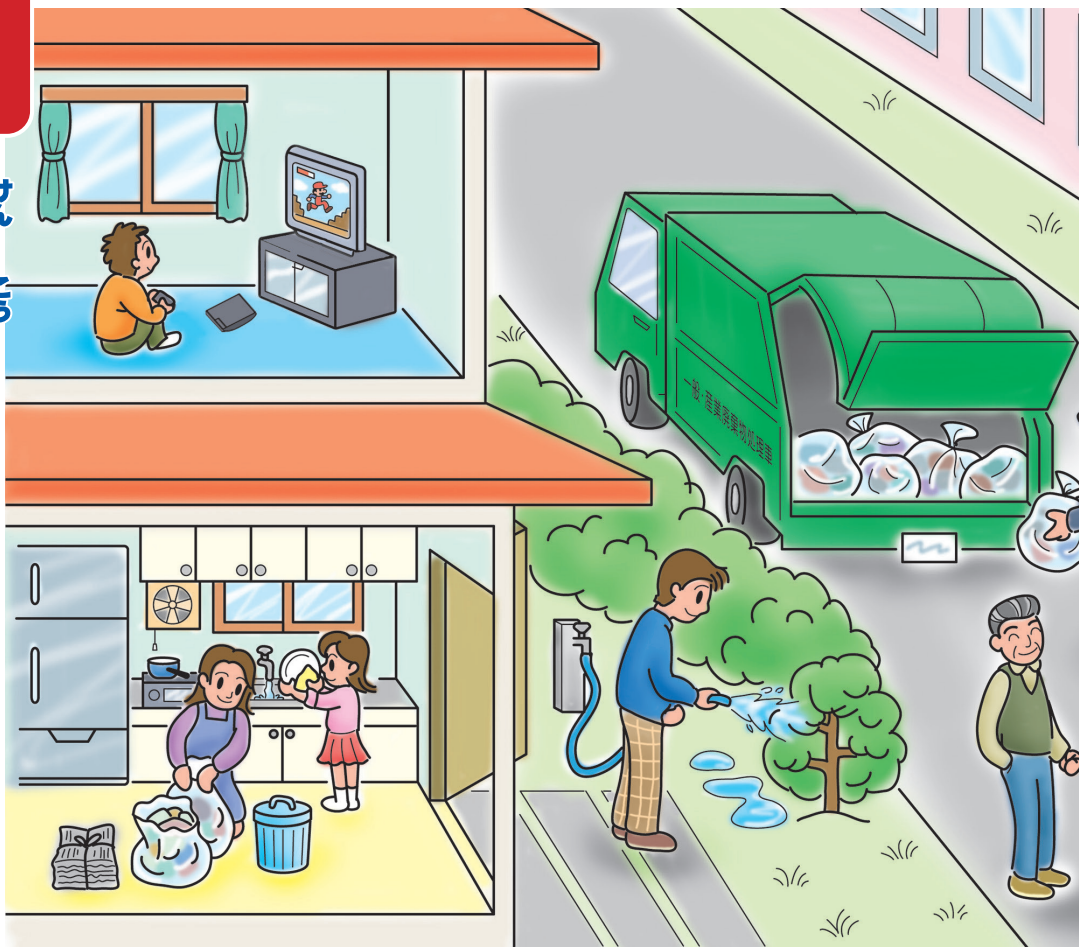


6

健康なぐらしとまなびへ



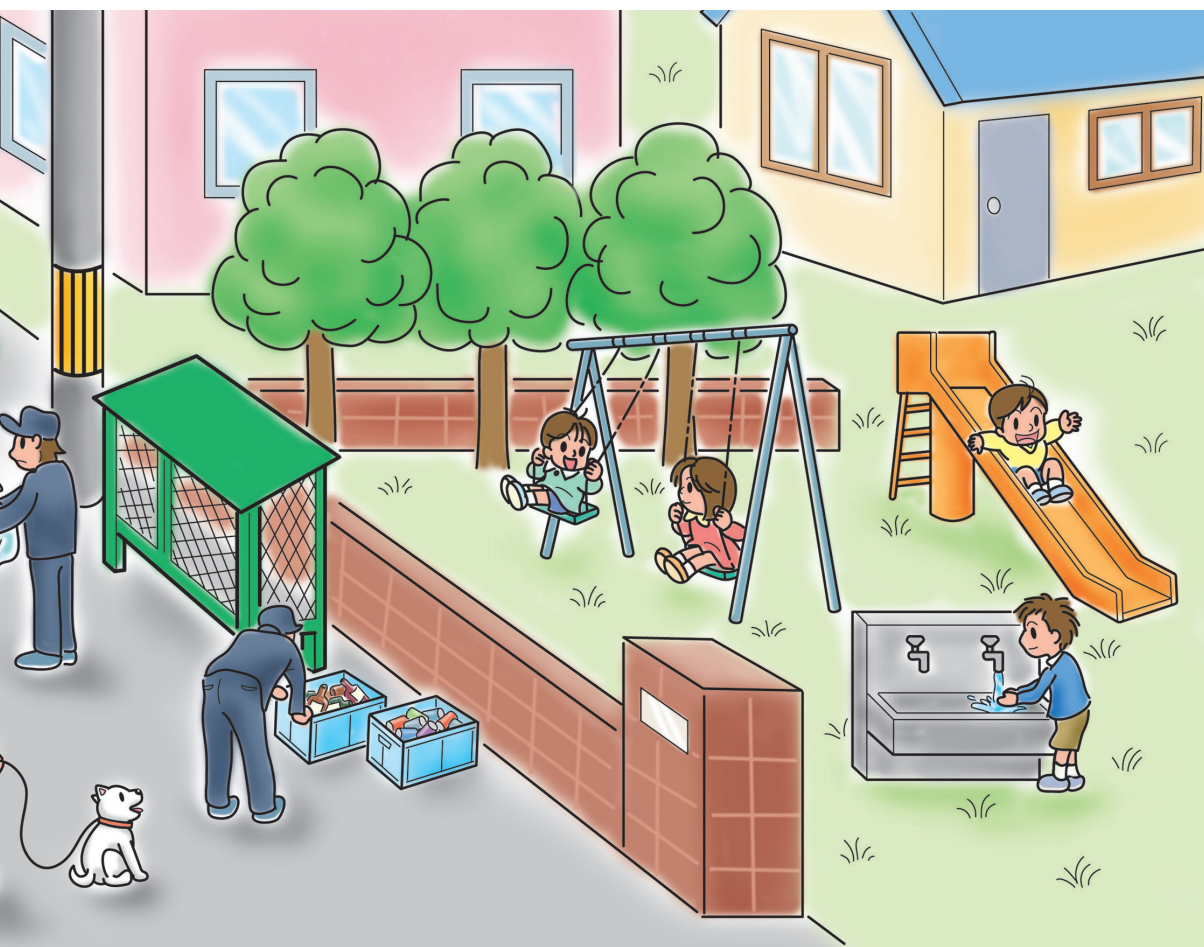
わたしたちは、ふだんの生活の中で
ぎ問に思っていることを話してみました。



「水を大切に、とよく言うけれど、水道から出る水はどこから来ているのかな。」



「わたしたちが使った水はいつたいていどうなっているのだろう。」



「自分の家や学校でゴミが出るけれど、そのゴミはいついどうなっているのかな。」



「しげんゴミって何のことかな。」

わたしたちは、自分たちの身近なところにもたくさんわからないことがあることに気づき、水やゴミのことで調べてみることにしました。

自分たちの身近な水やゴミのことで調べてみよう。

1

みず 水はどこから



(1) 暮らしの中の水

わたしたちは、学校の水道のじゃ口
がどこにあり、どんなことに使われて
いるか調べてみました。

また、雨竜町全体では、どのくら
いの水を使っているかも気になり、調
べてみました。

こんなにたくさん
の水を使っ
ているんだね。



でも、このたくさん
の水はどこから
来ているのだろう。



(2) じょう水場^{すいじょう}をたずねて

わたしたちは、新十津川^{しんとつかわ}
町^{ちょう}にある西空知^{にしそらち}じょう水場^{すいじょう}を
たずねて、じょう水場^{すいじょう}がどん
なはたらきをしているのか調^{しら}
べることにしました。



▲西空知じょう水場

このじょう水場^{すいじょう}は、雨竜^{うりゅう}
町^{ちょう}と新十津川町^{しんとつかわちょう}、そして浦臼町^{うらうすちよう}の3町^{ちょう}
が共同^{きようどう}でつくり、使用^{しよう}していることが
わかりました。

じょう水場^{すいじょう}の人^{ひと}に、しせつの中^{なか}を案^{あん}
内^{ない}してもらいました。



「いろいろな機^き械^{かい}がならんで
いるね。」



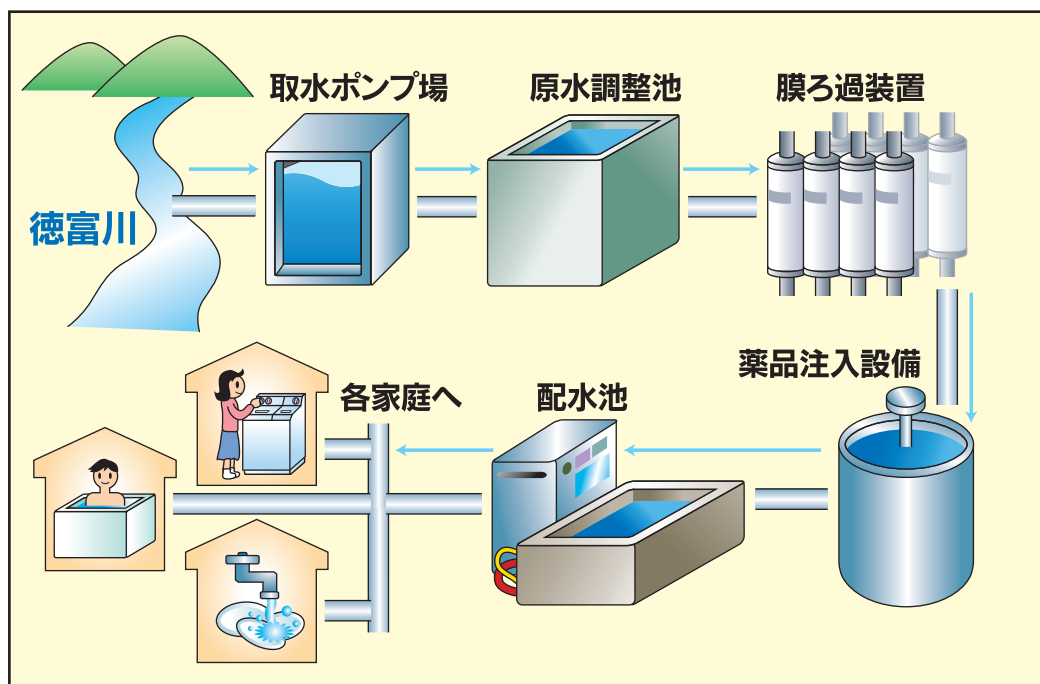
「タンクみたいなものがたく
さん置^おいてあるよ。」



▲中央管理室



▲膜ろ過装置



▲じょう水場のしくみ

〈ろ過〉

えき体から、まじり物
を取りのぞくこと。

このじょう水場では、川からとった
水をきれいに^{すいじょう}して、みんなが飲める水^の
にするために「膜ろ過」という最新の^{さいしん}
そう置^ちを使^{つか}っていることがわかりまし
た。この方法^{ほうほう}を取り入^とれているじょう
水場は、まだ少^{すく}ないそうです。



〈じょう水場の係の人の話〉

じょう水場では、みなさんが安心^{あんしん}して水^{みず}を使^{つか}えるよ
うに、交代^{こうたい}で働^{はたら}き、コンピューターを使^{つか}って、24時間^{じかん}
休^{やす}みなくきれいな水^{みず}をつくり続^{つづ}けています。

こうして、たくさん^{じかん}の時^{ひと}間^でと人^{ひと}手^てを^かけ^かてつ^{つく}られ
て^いる水^{みず}です^{から}、みなさん^も、歯^はみが^きや顔^{かお}を^あら^うとき^は、水^{みず}
を出^だし^っぱ^なしに^しな^いよ^う水^{みず}を^大切^{せつ}に^使っ^てく^ださ^い。

(3) よみがえった水^{みず}



「みんなが使^{つか}ってよ
ごれた水^{みず}はどこへ行^い
くのかな。」



「そのまま川^{かわ}に流^{なが}した
ら自然^{し ぜん}がよごれて大^{たい}変^{へん}
なことになるね。」



▲雨竜町じょう化センター

雨竜町^{う りゅうちょう}では、下水道^{げ すい どう}が整^{ととの}っている地
いきには、下水道管^{げ すい どう かん}が通^{とお}っていて、家
庭^{てい}で出^でた下水^{げ すい}を3か所^{しょ}ある下水^{げ すい}しよ理^り
場^{じょう}に集^{あつ}めています。そして、きれいな
水^{みず}にしてから川^{かわ}へ流^{なが}しています。

また、そのほかの地^ちいきでは、町^{ちょう}が
1けん1けん^かにじょう化^ちそう置^とを取り
つ^{げ すい}けて下水^りをしよ理^りしています。

下水道^{げ すい どう}のやくわり

〈さわやかなくらし〉



〈きれいなまち〉



〈美しい自然〉



2

ごみはどこへ



紙・ダンボールなど



缶・ペットボトルなど



その他



▲学校から出るごみ

(1) たくさんでるごみ

わたしたちの学校では、給食で飲み
終わった牛乳パックを、あらって回
収しています。

「これは、リサイクルするためにごみ
箱には捨てないんだよね。」

「学校では、ほかにごみは出ないのか
な。」牛乳パックのほかに、学校の中
でどんなごみが出るのか調べることに
しました。

「かなりたくさんのごみが出るね。」

「家でもたくさんごみが出るよ。」

そこで、学校や家から出るごみがどこ
へ行くのか、調べることにしました。



▲ごみしゅう集車



▲ゴミステーション

(2) ごみのゆくえ

雨竜町では、ごみを分別するためにごみのふくろが何種類かに分かれています。



「こんなにもたくさんの種類に分けられているんだね。」



「ふくろだけではなくて、シールもあるよ。」



「ごみの種類によって、ごみを集める日や曜日が決まっているね。」



「雨竜町では、どのようなごみの種類に分けられているか調べてみよう。」



▲ごみ袋



▲リサイクルクリーン

(3) 集められたごみは

わたしたちは集められたごみがどの
ように処理されるのか調べるために、
滝川市にある「リサイクルクリーン」を見
学しました。



▲リサイクルクリーン内部

このしせつは、滝川市、芦別市、赤
平市、新十津川町、そして雨竜町が
「中空知衛生施設組合」をつくり、共
同で使っているものです。



▲リサイクルクリーン内部

ここでは、分別されて運ばれてきた
ごみをさらに整理して、ほかの専門の
しせつにそれぞれ送っています。

(4) ごみをへらすために

①^{なま}生ごみからたいひ、そして^{でん き}電気

リサイクルでは、^{あつ}集めた^{なま}生ごみを「^{はっ こう}メタン発酵」という^{ほう ほう}方法で^かたいひに変えています。また、あわせて^{でん き}電気も^{つく り}作り出しています。



▲生ごみ処理施設



「^{りょう}ごみの量をできるだけへらすように、いろいろな^{く ふう}工夫がされているんだね。」



「へらすだけではなくて、^{あた ら し げん う か}ごみが新しい資源に生まれ変わることともわかったよ。」

〈たいひ〉

草、落ち葉などを積み重ねて、自然にくさらせて作るひ料。

②わたしたちにできること

ゆいさんたちは、ごみをへらすために^{じ ぶん}自分たちにできることはないかを話^{は な}し合いました。

